

◎研究ノート

The local sacred site on Yakushidani Gogen-yama

Y.SOGAME

宇和島市薬師谷権現山の在地霊場 (上)

十亀 幸雄

はじめに

本稿は、愛媛県内では従来考古学研究者には注目されてこなかった薬師谷権現山という地域の霊場についての報告である。その研究方法も十分取得できていないが、今回権現山山頂で見ることのできた石造物などを手がかりに、民俗学的方法も援用して報告していきたい。

時枝務氏は、「霊場は、宗教家によって由緒や霊験が解かれた神仏が祀られ、多くの信者が自由に参拝できる聖地である。そのなかで、信者の広がりや地域的なまとまりをもち、地域住民の生活と密着したものを指して、在地霊場と呼ぶ」(註1)とする。本稿はその在地霊場の県内例の報告である。

宇和島市域における在地霊場については、すでに2023年に三浦権現山嶽神社での例について報告したことがある(註2)が、権現山での石造物や修行窟が主となり、地域住民との関わりや



第1図 宇和島市薬師谷権現山の位置 国土地理院5万分1地形図「宇和島」使用

1 薬師谷権現山 2 黒尊林道側登山口

